

MEL 審査員研修募集要項

主催：（一社）大日本水産会

研修実施機関：（公社）日本水産資源保護協会

概要

現在、世界では、水産資源の持続的利用や環境配慮に対する関心が高まってきており、これを証明するツールとしての水産エコラベル認証の取組が盛んになってきているところです。

日本においては、水産エコラベル自体の認知度が欧米に比べて低く、また、消費者の購買に直結しないことから、ラベル付きの商品を目にすることは中々ありません。一方で、日本の水産業が継続して発展していくためには、付加価値の向上と国内外への新たな販路の開拓が必要不可欠となっています。

このような状況を受けて、日本の事業者の実態に即して持続可能性や環境に配慮した漁業・養殖業を行っていることを証明する日本発の水産エコラベルであるマリン・エコラベル・ジャパン（MEL）が誕生しました。

本研修は、水産エコラベルの国内事業者への普及を目的として、MEL認証の新たな審査員を一から養成するコースであり、修了、合格することで、MEL認証の審査員補として登録されることになります。

また、本研修は、「MEL 審査員研修手順書」に基づき、①漁業、②養殖、③流通加工の3つの枠組みで実施します。

研修コース・日程・会場

①研修コース MP-19-01

MEL 第1回漁業認証と、第1回流通加工段階認証 審査員合同研修会 3日間コース

開催日：2019年3月5日（火）～3月7日（木）

開催会場：大日本水産会 会議室

<アクセス>

<http://www.suisankai.or.jp/daisui/annaizu.html>

②研修コース MP-19-02

MEL 第1回養殖認証と、第2回流通加工段階認証 審査員合同研修会 3日間コース

開催日：2019年3月12日（火）～3月14日（木）

開催会場：赤坂インターシティエアビル コンファレンス

<アクセス>

<https://aicc.tokyo/access/>

開催場所は①、②で異なりますので、ご注意ください。

受講資格

- ① 水産または農学に関する博士号を有する者
- ② 技術士（水産部門）
- ③ 水産業普及指導員（旧水産業改良普及員及び旧水産業専門技術員を含む）

上記いずれかの資格を有して、2年以上フルタイムで水産関係業界における業務、経験を有すること。また、

④ その他水産研究・経営・管理・指導の経験を有する者
について、以下に示すいずれかの年数以上、フルタイムで水産関係業界における業務、経験を有すること。

【経験年数】

- 大学院修了生 4 年、 ● 大卒生 6 年、 ● 短大卒生 8 年、 ● 高校卒生 12 年

受講資格の確認

お申込書にある「受講資格」の該当箇所にチェックを入れてください。後ほどこちらで確認させていただきます。

カリキュラム、講師紹介

別紙をご確認ください。

料金・申込み方法

受講料：各 15,000 円

申込み方法：下記 PDF をダウンロードし、必要事項記入後 FAX にてお申込みください

<http://www.suisankai.or.jp/topics/topics19/entry.pdf>

FAX 送信先：公益社団法人 日本水産資源保護協会 担当：遠藤・桑原
03-6680-4128

ご質問・お問合せ等

担当：公益社団法人 日本水産資源保護協会 担当：遠藤・桑原

TEL：03-6680-4277

※一部順番が変わることがあります。

3月5日(火)～7日(木) 第1回漁業認証と、第1回流通加工段階認証 審査員合同研修会			
1日目 (3月5日)	12:00 受付開始 ～ 17:50 終了	13:00～13:15	ガイダンス
		13:15～14:15	MELの理念とその取組
		14:25～14:45	審査員登録の手順と維持
		14:45～17:50	流通加工段階認証について －審査基準の解説と演習
2日目 (3月6日)	09:30 ～ 17:35 終了	9:30～13:25 (昼食を挟む)	漁業認証について －審査基準の解説と演習
		13:25～15:25	審査のプロセスと報告書の作成について －解説と演習
		15:35～17:35	グループケーススタディー －漁業認証の部
3日目 (3月7日)	09:30 ～ 12:20 終了	9:30～10:30	グループケーススタディー －流通加工段階認証の部
		10:50～12:10	判定試験
		12:10～12:20	事務連絡

3月12日(火)～14日(木) 第1回養殖認証と、第2回流通加工段階認証 審査員合同研修会			
1日目 (3月12日)	12:00 受付開始 ～ 17:25 終了	13:00～13:15	ガイダンス
		13:15～14:15	MELの理念とその取組
		14:25～14:45	審査員登録の手順と維持
		14:45～17:25	養殖認証について －審査基準の解説と演習
2日目 (3月13日)	09:30 ～ 17:50 終了	9:30～13:30 (昼食を挟む)	流通加工段階認証について －審査基準の解説と演習
		13:40～15:40	審査のプロセスと報告書の作成について －解説と演習
		15:50～17:50	グループケーススタディー －養殖認証の部
3日目 (3月14日)	09:30 ～ 12:20 終了	9:30～10:30	グループケーススタディー －流通加工段階認証の部
		10:50～12:10	判定試験
		12:10～12:20	事務連絡

講師紹介

- 田中栄次 氏 (東京海洋大学 教授)
 舞田正志 氏 (東京海洋大学 教授)
 石井 馨 氏 (東京大学 特任研究員)
 小谷一彦 氏 (小谷フードビジネス 代表
 /元イトーヨーカドー鮮魚部チーフマーチャンダイザー)
 垣添直也 氏 (MEL協議会 会長)
 遠藤 進 氏 (日本水産資源保護協会 専務理事)